

My Life in Sports Research: Focusing on Difference and Identity - *Sports, Gender, Sexuality* -



基調講演：
Jennifer A. Hargreaves氏

2020年に東京でオリンピック・パラリンピックを開催することが決定し、スポーツ庁の設置やスポーツ基本法の制定など、今日の日本において「スポーツ」は政治的・社会的にも重要なテーマとなっています。その一方で、オリンピック・パラリンピックの基本理念『文化・国籍など様々な差異を乗り越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合う』は、私達の中に十分浸透し、具体化していると言えるでしょうか。

今回、長きに渡り、スポーツ社会から文化・国籍・宗教などを理由に女性・セクシャルマイノリティー・障害者などが阻害されてきた問題を探求・研究してきた、Jennifer A. Hargreaves氏をイギリスから招聘し、「世界中全ての人々が平等にスポーツを楽しむため、どのように現実と向き合い、克服すべきか」をご講演いただきます。

6年後の「東京2020オリンピック・パラリンピック」を様々な形で担うであろう学生の皆さんにとって、Hargreaves氏からのメッセージが重要な視座となることを期待します。

日時：2014年4月12日(土) 15時00分より開始 (14時30分 開場)

開場：明治大学 駿河台キャンパス グローバルフロント1階 多目的室

主催：明治大学・立教大学・国際大学による「国際協力人材育成プログラム」

後援：明治大学 専任教授連合会

コーディネーター及び総合司会：寺島 善一 明治大学 商学部教授

通訳(日本語⇒英語)：藤田 結子 明治大学 商学部准教授

プログラム：【第一部】

- 15 : 00 ~ Opening Talk (日本語)
(川島 高峰 副学生部長・情報コミュニケーション学部准教授)
- 15 : 15 ~ Keynote Speech (英語)
(Jennifer A. Hargreaves氏)

【第二部】

- 16 : 35 ~ Dialogue with Students (英語/日本語)
(モデレーター: ソラ 陽子 国際連携機構 特任講師)
- 17 : 15 ~ Closing Talk (日本語)
(長尾 進 副学長・国際日本学部教授, 本プログラム取組代表者)



基調講演: Jennifer A. Hargreaves

1998年、長野での国際オリンピック委員会総会において、世界の研究者の中から抜擢され「女性とスポーツ」というタイトルで講演を行うなど、イギリス国内外でのスポーツ社会学発展への先駆者的役割を担う。社会的マイノリティに対する問題の研究・調査を基に、英国ブルネル大学・ブライトン大学での教歴を経て、現在はフリーランス作家として活躍中。氏の著書は様々な言語に翻訳され、世界中の人々に愛読されている。

長尾 進

(明治大学 副学長, 国際日本学部 教授,
本プログラム取組代表者)

寺島 善一

(明治大学 商学部 教授)



川島 高峰

(明治大学 副学生部長,
情報コミュニケーション学部 准教授)

ソラ 陽子

(明治大学 国際連携機構 特任講師)



主催:



平成24年度文部科学省選定「大学間連携共同教育推進事業」

国際協力人材育成プログラム

Human Resource Development Program for International Cooperation

注) 本プログラムの活動記録として会場内を撮影することがあります。予めご了承ください。